

性の健康・多様性の支援の継続可能性を探る



日時：令和2年2月24日（月曜・振替休日）10時～17時（受付9時30分～）

会場：文京学院大学 本郷キャンパス S館 502教室

対象：保健師・助産師・看護師・養護教諭・教員・児童養護施設職員・保健医療福祉相談担当者等

受講料：5000円（学生 1000円）

主催：公益財団法人 性の健康医学財団

認定：一般社団法人 日本性感染症学会 教育研修単位5単位

アドバンス助産師認定更新申請のために必要な研修として以下の研修を受講された方に
ウイメンズヘルス研修の受講証明書を発行することができます。

司会進行 前佐久大学看護学部教授 弓削 美鈴

プログラムと講師

開会挨拶 10:00～

性の健康医学財団理事長 北村 唯一

教育講演1 10:15～11:15

「学校から教育要請が高まるLGBTを改めて知ろう」

演者：LGBT法連合会事務局長・日本女子大学非常勤講師 神谷 悠一

座長：東都大学ヒューマンケア学部看護学科教授 岩崎 和代

教育講演2 11:15～12:15

「若年世代の性犯罪・性被害の実態とその理解」

演者：大森榎本クリニック精神保健福祉部部長 斎藤 章佳

座長：性の健康医学財団理事・東京医療保健大学教授 斎藤 益子

休憩 12:15～13:30（各自お弁当をご持参ください）

教育講演3 13:30～14:30

「最新の性感染症の動向及び診断と治療」

演者：性の健康医学財団理事長 北村 唯一

座長：前佐久大学看護学部教授 弓削 美鈴

休憩 14:30～14:40

報告1 14:40～15:25

「希少な男性の性の健康カウンセラーによる思春期世代への性の健康教育」

演者：東都大学ヒューマンケア学部看護学科講師 永井 健太

報告2 15:25～16:10

「こころに届くコミュニケーション能力」

演者：文京学院大学保健医療技術学部看護学科教授 藤本 薫

報告3 16:10～16:55

「性成熟期にある女性の生殖性の健康－女性特有のがん検診の現況とヘルスプロテクション」

演者：東都大学ヒューマンケア学部看護学科教授 岩崎 和代

閉会の挨拶

性の健康医学財団理事・東京医療保健大学教授 斎藤 益子

申込方法

①ホームページ 又は ②FAX よりお申込ください。

①性の健康医学財団ホームページ

以下のお問合せフォームから

<https://www.jfshm.org/>

②FAX 03-3813-4107

第13回 コメディカルのための性の健康基礎講座

性の健康・多様性の支援の継続可能性を探る



参加申込書

フリガナ		性別	年齢
氏名		男・女・X	歳
勤務先・役職			
ご住所 (勤務先・ご自宅)	〒		
お電話			
研修証明書発行	必要 vs 不必要		

会場案内図

場所：文京学院大学 本郷キャンパス

住所：〒113-8668 東京都文京区向丘 1-19-1

- ・東京メトロ南北線「東大前」駅下車（2番出口）徒歩0分
- ・都営三田線「白山」駅下車（A2出口）徒歩10分
- ・東京メトロ千代田線「根津」駅下車（1番出口）徒歩10分

